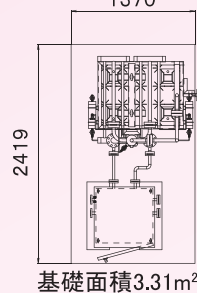
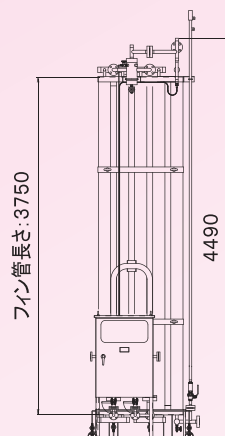
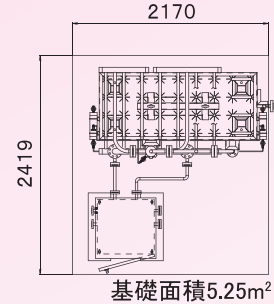
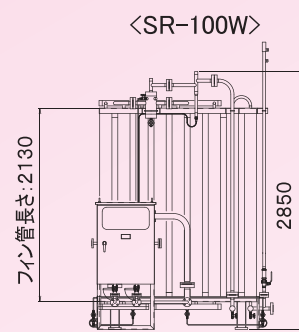


省スペース型(SR-WLシリーズ)

SR-Wシリーズはフィン管ロングタイプにも対応致します。(特殊品)
⇒フィン管ロングタイプにすることで、設置面積を縮小することができます。

(例) 100kg/hタイプ



<SR-100WL>

設置基礎面積が※37%縮小します。
※値は参考値です。
機種が変わると縮小率が変化します。

フィン管ロングタイプも
蒸発能力は標準品と同等です。

フィン管ロングタイプをご用命の際は、
型式名をSR-〇〇WLとご指示ください。

SRシリーズの設置写真

SR-SK 設置写真



SR-W 設置写真



ガス供給機器のご用命は…
フリーダイヤルFAX 0120-110227
ホームページ <https://www.itokoki.co.jp>



経済産業大臣認定 高圧ガス設備製造事業所
I.T.O.株式会社



●お問い合わせは

本社	〒579-8038	大阪府東大阪市箱殿町10番4号
滋賀支店	〒521-0323	滋賀県米原市村木930番地
仙台営業所	〒260-0015	千葉県千葉市中央区富士見2丁目20番1号日本生命千葉ビル6階
埼玉営業所	〒984-0002	宮城県仙台市若林区御町東2丁目2番34号
神奈川営業所	〒330-0843	さいたま市大宮区吉敷町1丁目135番地アライ吉敷1丁目ビル5階
北海道営業所	〒252-0314	札幌市南区南台2丁目1番43号 プレスアジア相模大野101号室
名古屋支店	〒060-0009	北海道札幌市中央区北9条23丁目2番2号
北海営業所	〒451-0064	名古屋市西区名西二丁目33番10号 東芝名古屋ビル8階
東北出張所	〒422-8058	静岡県駿河区中原743-1 サイテックビル1階
滋賀出張所	〒920-0368	石川県金沢市神野1丁目52番1号
広島支店	〒579-8037	大阪府東大阪市新町8番6号
岡山営業所	〒521-0323	滋賀県米原市村木930番地
四国営業所	〒733-0842	広島市西区井口5丁目23番24号
九州出張所	〒700-0951	岡山県岡山市北区田中165番地102
南九州出張所	〒790-0966	愛媛県松山市立花3丁目11-15 MAYFAIR STATION FRONT PREMIUM 101号
営業開発部/東京事務所	〒816-0901	福岡県大野城市乙金東4丁目3番25号
営業開発部/名古屋事務所	〒892-0847	鹿児島市西千石町11-21 鹿児島MSビル6階
営業開発部/大阪事務所	〒105-0014	東京都港区芝3丁目24番3号 芝ASビル5階
営業開発部/海外事業部	〒451-0064	名古屋市西区名西二丁目33番10号 東芝名古屋ビル8階
	〒579-8037	大阪府東大阪市新町8番6号
	〒816-0901	福岡県大野城市乙金東4丁目3番25号
	〒579-8037	大阪府東大阪市新町8番6号

TEL 072-981-3781	FAX 072-987-6590
TEL 0749-55-1041	FAX 0749-55-1045
TEL 043-201-1500	FAX 043-201-1520
TEL 022-782-7401	FAX 022-782-7403
TEL 048-657-2123	FAX 048-740-7940
TEL 042-740-8920	FAX 042-740-8923
TEL 011-614-2730	FAX 011-614-2732
TEL 052-856-3800	FAX 052-856-3801
TEL 054-281-5511	FAX 054-281-5512
TEL 076-269-7088	FAX 076-269-7089
TEL 072-985-2521	FAX 072-982-2210
TEL 0749-55-8272	FAX 0749-55-8273
TEL 082-278-7556	FAX 082-278-7559
TEL 086-246-6461	FAX 086-246-6462
TEL 089-986-8070	FAX 089-986-8071
TEL 092-513-0020	FAX 092-513-0023
TEL 099-808-3422	FAX 092-513-0023
TEL 03-3456-6513	FAX 03-3456-6514
TEL 052-856-3802	FAX 052-856-3801
TEL 072-942-0782	FAX 072-982-2210
TEL 092-513-0021	FAX 092-513-0023
TEL 072-987-9020	FAX 072-987-9021

179C-SR-02-2109-200P

エコ商品

※大気熱のみで稼動

液化石油ガス用空温式蒸発器

スーパーライザー

SRシリーズ



I.T.O.株式会社



SRスーパーライザー

空温式蒸発器:スーパーライザー(SR)は大気熱エネルギーを最大限に利用してLPガスを気化させ、連続して安定的にガス供給を行う省エネルギー型のペーパーライザーです。

気化させる熱源として大気熱エネルギーを利用しますので、ランニングコストが発生しません。また、維持管理コスト等も大幅に低減され、大規模集合住宅、工業用及び業務用のご使用に最適です。

SRシリーズの特長

抜群の経済性

- ランニングコストが不要**：大気熱を利用しているため、蒸発用熱源のイニシャルコスト・ランニングコストが不要で極めて経済的です。
- 本体の寿命が半永久的**：伝熱効率の高い耐蝕性に優れたアルミ合金フィンユニットを使用。

安全・確実

- 供給側へのLPガス流出防止**：弊社独自の温度感知式液流出防止機構を採用。
- 停電時も安定供給**：操作用電力・空気圧等を一切使用しないシンプルな自圧制御式のため、取扱い・メンテナンスも容易で、停電時・災害時にもガス切れを起こしません。

SR-SKシリーズ

消費型（高圧ガス保安協会型式認定品）



SR-Wシリーズ

SR-SKシリーズ

消費型（高圧ガス保安協会型式認定品）

SR-SKシリーズの特長

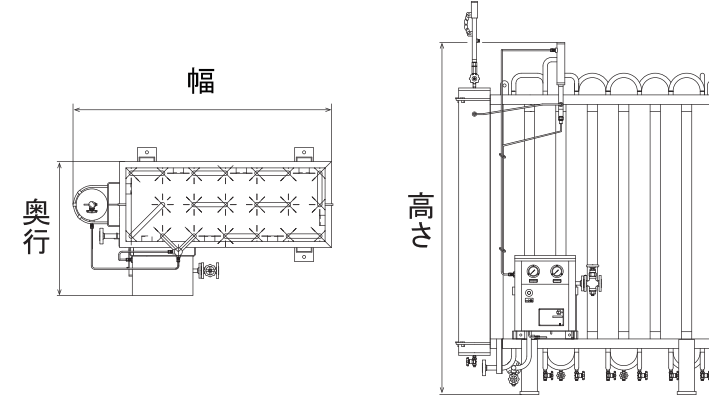
- SR-SKは「液化石油ガスバルク供給用附属機器型式認定品」です。
- コントロールボックスは、アルミカバーを採用し、美しい光沢を維持します。

標準仕様

型式		SR-50ASK	SR-100BSK	SR-200ASK
蒸発能力 (kg/h)		50	100	200
大気温度		-5℃以上		
出口ガス温度		-10℃以上		
連続使用時間		※ 4 時間以内	※ 10 時間以内	
入口圧力		0.15 ～ 1.56 MPa		
出口圧力	使用側	0.06 ～ 0.10MPa	0.09 ～ 0.11 MPa	
	予備側		0.06 ～ 0.08 MPa	
閉塞圧力		0.96 MPa 以下		
気密	入口側	1.80 MPa		
	出口側	1.00 MPa		
耐圧	入口側	2.70 MPa		
	出口側	2.60 MPa		
液流出防止装置		気化ガス温度感知方式 (設定温度 -20℃)		
安全弁設定圧力		0.96 MPa		
入口接続(液)		JIS 20K 15A フランジ		
出口接続(ガス)		JIS 20K 20A フランジ	JIS 20K 25A フランジ	JIS 20K 40A フランジ
寸法(幅×奥行×高さ)		1644×851×2240 mm	1545×1948×2870 mm	2224×2348×2870 mm
質量		約 161 kg	約 475 kg	約 815 kg

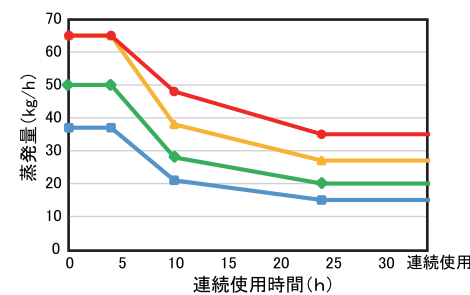
※連続使用時間は、風速約 1m/s の風を見込んだ時間です。無風状態の蒸発能力は 60%～ 80%となります。

寸法図

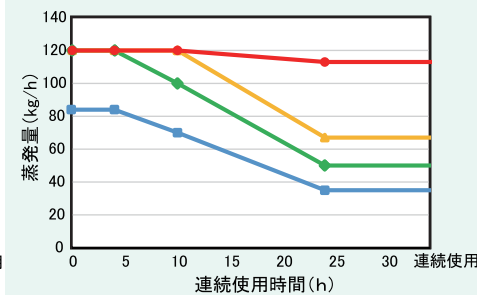


大気温度別蒸発能力（推定）

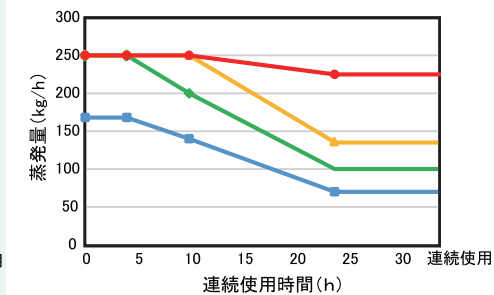
◆SR-50ASK



◆SR-100BSK



◆SR-200ASK



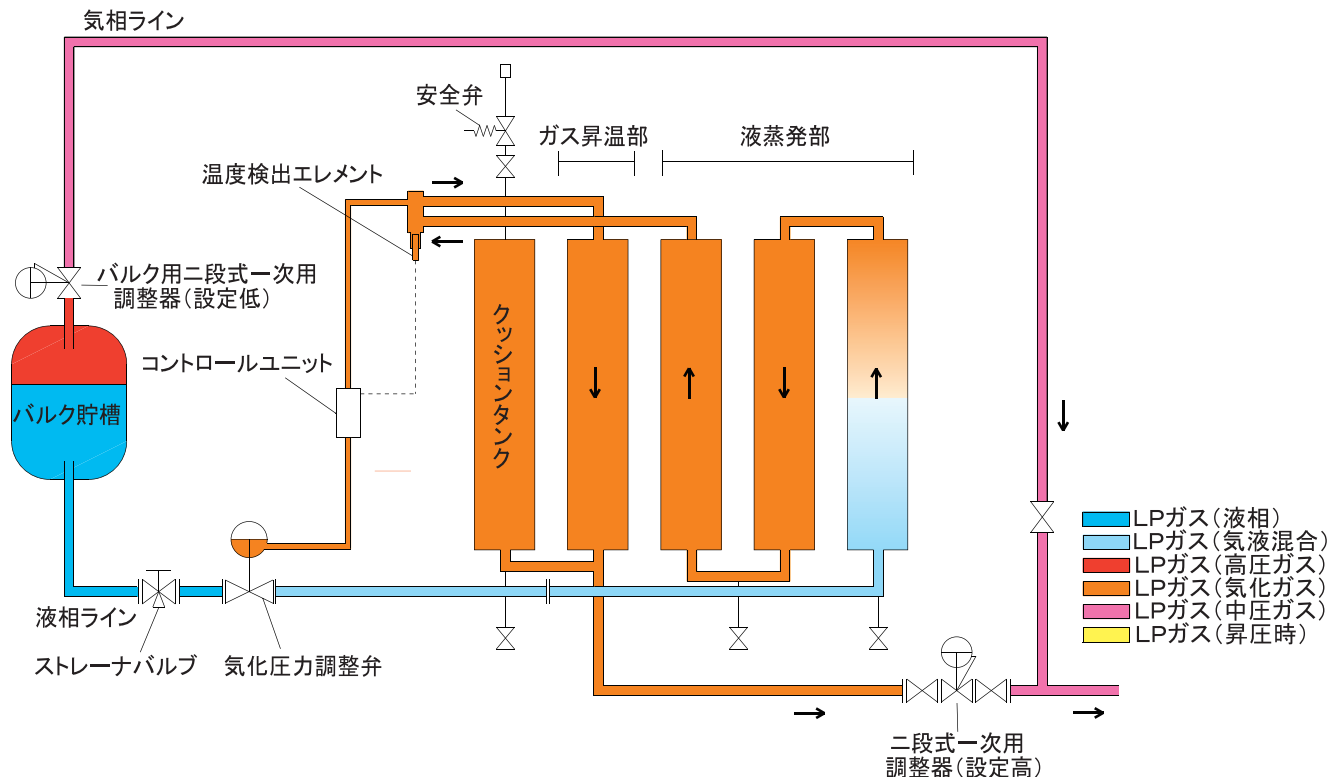
※1 連続使用時間は、風速約1m/sの風を見込んだ時間です。無風状態の蒸発能力は60%～80%となります。

※2 当製品の使用温度範囲は-5～+40℃です。大気温度-10℃は参考データです。

SR-SKシリーズ構造説明

■作動系統図

バルク貯槽(シリンダー)の液相部より導かれたLPガス(液相)は気化圧力調整弁で減圧され、低温の気液混合流体となり、フィンブロック(液蒸発部)に導かれます。ここで大気より蒸発潜熱を奪い低温のLPガス(気相)となり、ガス昇温部に導かれます。ガス昇温部で、大気温度近くまで昇温し消費先に供給されます。



■安全機構 『液流出防止機構』

①消費停止時の圧力上昇による閉止

遮断原理

消費停止時にフィンブロック内圧力が上昇すると、気化圧力調整弁のダイヤフラムを押し上げ、気化圧力調整弁が閉止し、新たなLPガス(液相)の流入を停止します。蒸発部の圧力はクッションタンクにより吸収され、1.00MPa未満に保たれます。(下図①参照)。

復帰動作

フィンブロック内の圧力が正常値に戻ると自動復帰します。

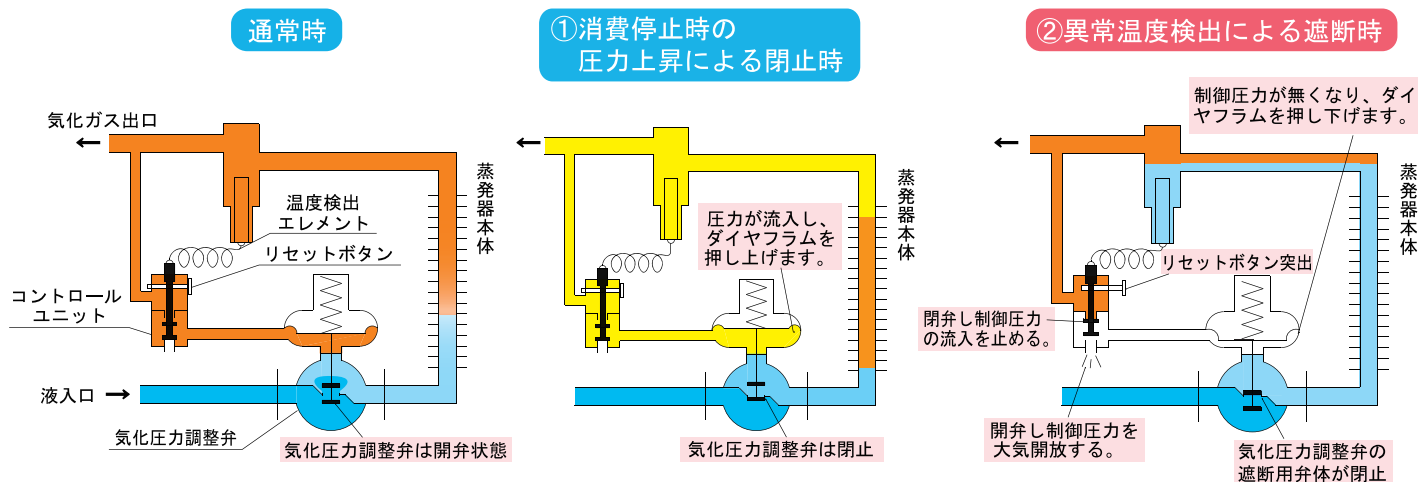
②異常温度検出による遮断

遮断原理

異常気象時或使用範囲を超えるガスの消費により、蒸発器の発生能力が不足した場合、温度検出エレメントがガスの異常低温を検知しコントロールユニットにより気化圧力調整弁を駆動させLPガス(液相)の流出を防止します(下図②参照)。

復帰動作

遮断後はリセットボタンによる手動解除が必要となります。



SR-Wシリーズ

SR-Wシリーズの特長

安心の2系列設計

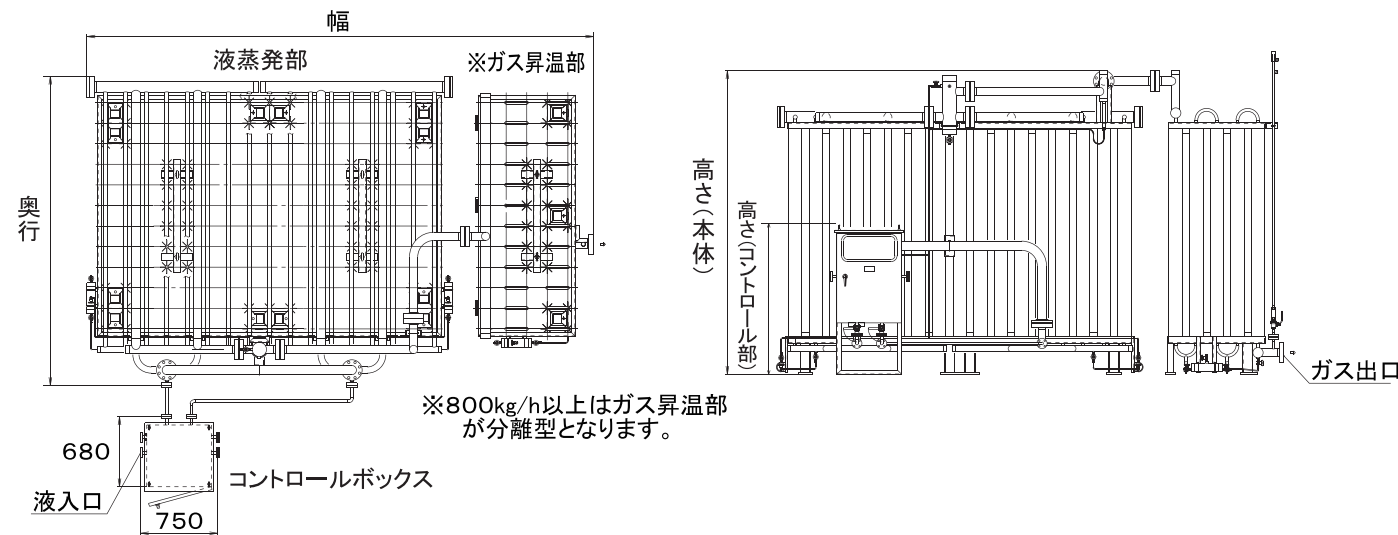
- 制御系統及びフィンブロック(蒸発部)が2系列により構成されています。
- 2系列のフィンブロック(蒸発部)は、使用側ブロックの液位がフィンの半分程度まで達した時、LPガス(液相)が連結管を介して予備側のブロックに流入するようになっています。また、定期的にLPガス(液相)を供給するブロックを切り替えてフィン底部に付着した氷を解凍できるので、常に安定した発生能力が確保できます。
- ガス供給をストップさせることなくメンテナンスができます。
- 2系列で使用する場合、自動切替方式の供給が可能です。

標準仕様

型式		100W	150W	200W	300W	400W	500W	600W	700W	800W	1000W	1500W
蒸発能力 (kg/h)		100	150	200	300	400	500	600	700	800	1000	1500
大気温度		-5℃以上										
出口ガス温度		-10℃以上										
連続使用時間		※ 5 時間以内										
入口圧力		0.15 ～ 1.56MPa										
出口圧力	使用側	0.10 ～ 0.12MPa										
	予備側	0.07 ～ 0.09MPa										
気密		2.00MPa										
耐圧		2.70MPa										
液流出防止装置		気化ガス温度感知方式（設定温度 -20℃）										
安全弁設定圧力		1.56MPa										
入口接続（液） JIS 20K O A フランジ		20A										
出口接続（ガス） JIS 20K O A フランジ		25A	40A			50A			80A			
寸法 (mm)	幅	2032	2832		3032	2832	3632	4232	4432	4932	5812	5760
	奥行	1080	1140	1340	1740	2340		2540	2750	2950		5394
	高さ（本体）	2850						2900	2950			3131
	高さ(コントロール部)	1400										
質量 (kg)	本体	315	365	513	755	994	1300	1548	1783	2050	2556	4010
	コントロール部	200									210	

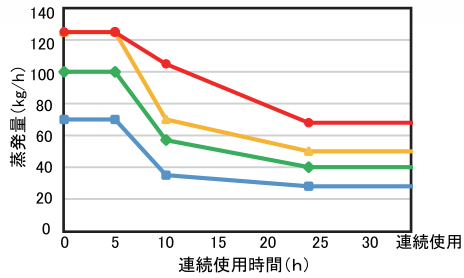
※連続使用時間は、風速約 1m/s の風を見込んだ時間です。無風状態の蒸発能力は 60% ~ 80% となります。

寸法図



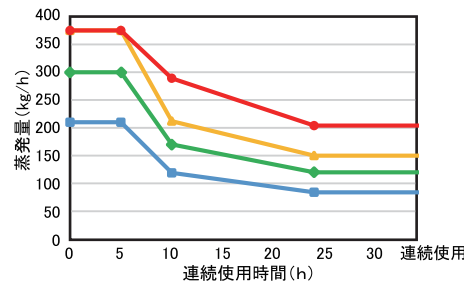
大気温度別蒸発能力（推定）

◆SR-100W



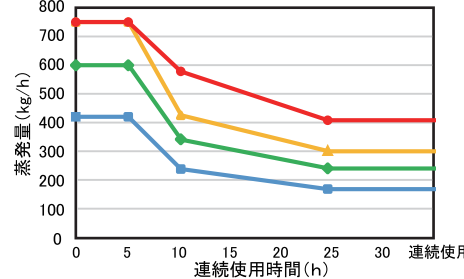
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	70	100	125	125
10	35	57	70	105
連続使用	28	40	50	68

◆SR-300W



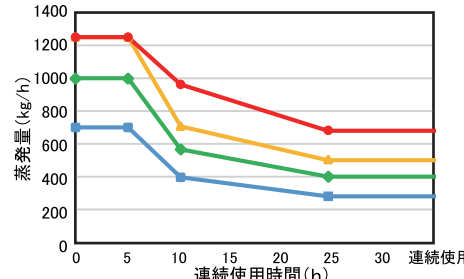
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	210	300	375	375
10	119	170	212	289
連続使用	84	120	150	204

◆SR-600W



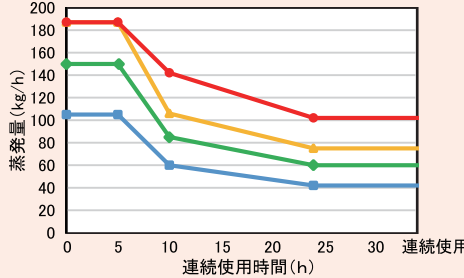
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	420	600	750	750
10	238	340	425	578
連続使用	168	240	300	408

◆SR-1000W



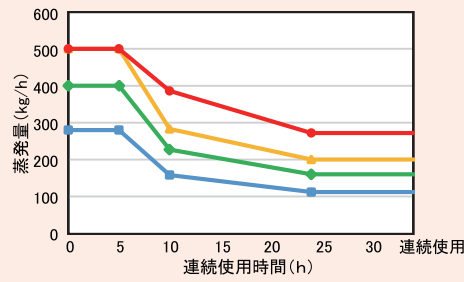
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	700	1000	1250	1250
10	396	566	707	962
連続使用	280	400	500	680

◆SR-150W



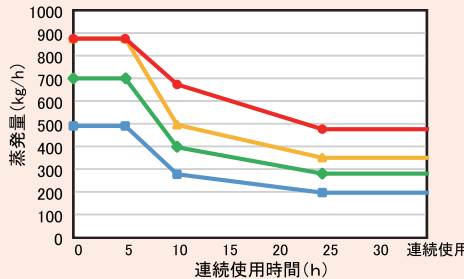
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	105	150	187	187
10	60	85	106	142
連続使用	42	60	75	102

◆SR-400W



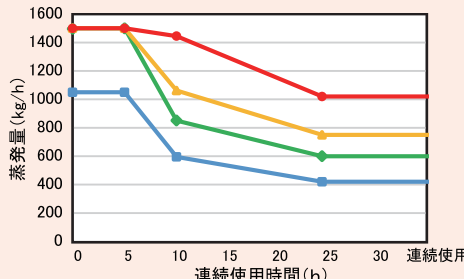
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	280	400	500	500
10	158	227	283	386
連続使用	112	160	200	272

◆SR-700W



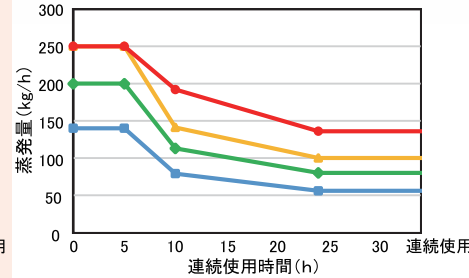
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	490	700	875	875
10	277	396	495	673
連続使用	196	280	350	476

◆SR-1500W



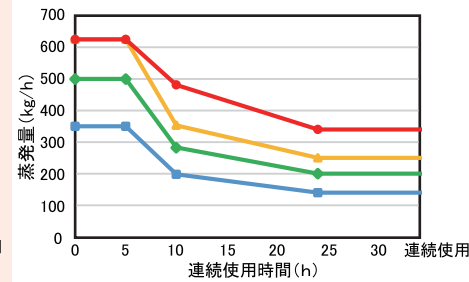
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	1050	1500	1500	1500
10	595	850	1062	1445
連続使用	420	600	750	1020

◆SR-200W



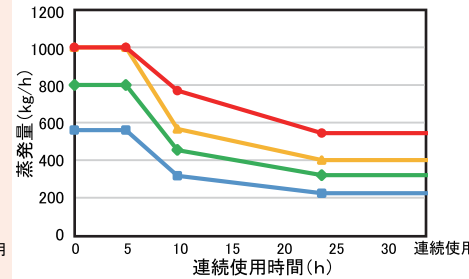
大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	140	200	250	250
10	79	113	141	192
連続使用	56	80	100	136

◆SR-500W

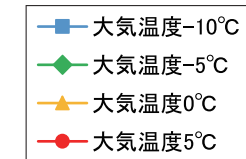


大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	350	500	625	625
10	198	283	353	481
連続使用	140	200	250	340

◆SR-800W



大気温(°C)	※-10	-5	0	5
連続使用時間(h)				
5	560	800	1000	1000
10	317	453	566	770
連続使用	224	320	400	544

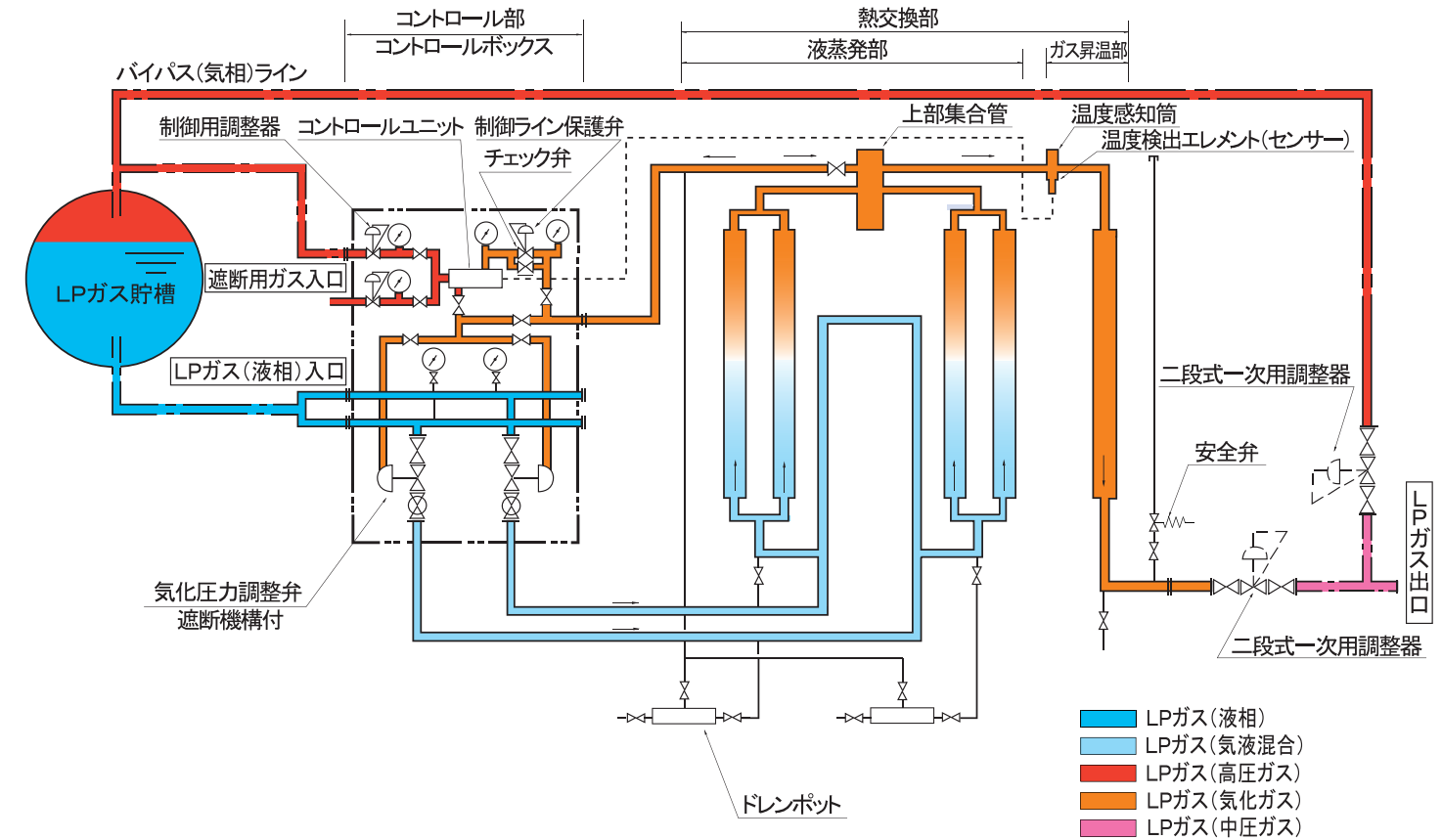


※1 連続使用時間は、風速約1m/sの風を見込んだ時間です。無風状態の蒸発能力は60%～80%となります。
 ※2 当製品の使用温度範囲は-5～+40℃です。大気温度-10℃は参考データです。

S R-Wシリーズ構造説明

■作動系統図

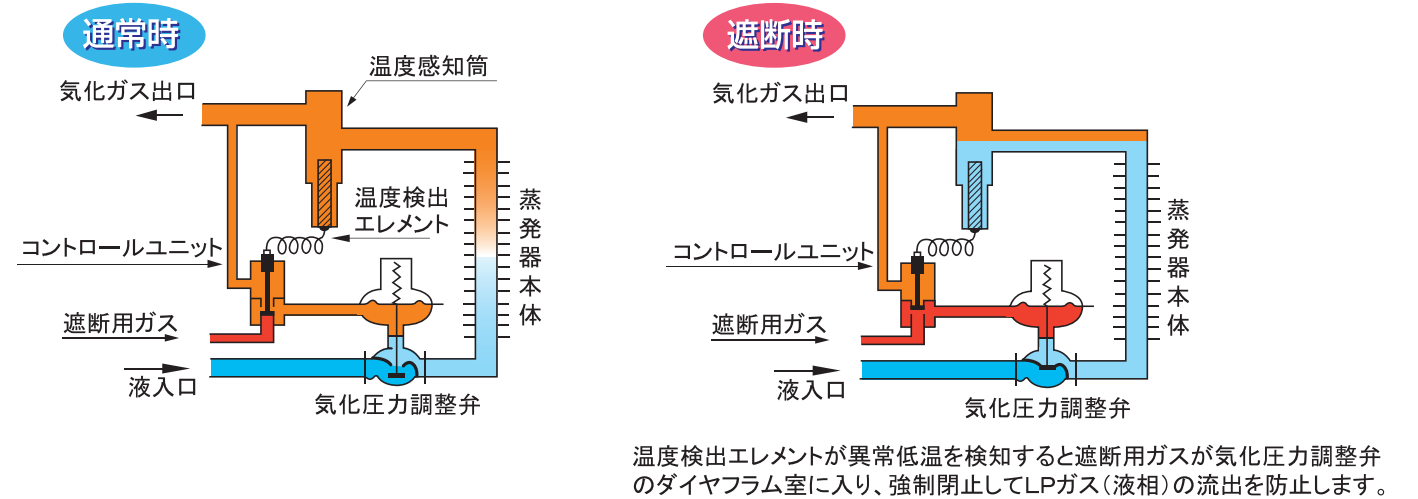
LPガス貯槽(シリンダー)の液相部より導かれたLPガス(液相)は気化圧力調整弁で減圧され、低温の気液混合流体となり、フィンブロック(液蒸発部)に導かれます。ここで大気より蒸発潜熱を奪い低温のLPガス(気相)となり、ガス昇温部に導かれます。ガス昇温部で、大気温度近くまで昇温し消費先に供給されます。



■安全機構『液流出防止機構』

遮断原理

異常気象時或使用範囲を超えるガスの消費により、蒸発器の発生能力が不足した場合、温度検出部がガスの異常低温を検知し、気化圧力調整弁の遮断機構によって液の流出を止めます(図:遮断時)。



復帰動作

液流出防止機構による遮断後、ガスの消費にともなって温度検出部のLPガス(液相)が蒸発して温度が回復すると、気化圧力調整弁の遮断機構が解除され、LPガス(液相)の供給が再開されます。

遮断時の仮供給

系統図(上図)のようにバイパス(気相)ラインを設置してください。LPガス(液相)が遮断した場合にも、一時的に気相ラインよりガスを補うことができます。